



学校だより

学校教育目標

元気な子 (心と体すくすく)
進んで学ぶ子 (学びわくわく)
豊かにかかわる子 (人とにこにこ)

令和5年7月20日

第509号

児童数 572名

学校、家庭、地域の連携

校長 岩澤 奈々子



夏休みを目の前に熱中症警戒アラートが連日発令され、暑さとの戦いの毎日です。校庭で活動できる時には、汗をたくさんかきながらお友達と一生懸命に走り回る並木っ子の姿が見られます。活動的な姿が、暑さを一瞬忘れさせてくれます。

熱中症の予防には、十分な睡眠を日頃から心がけること、活動中のこまめな水分補給と適切な休養をとることが重要です。「今年の夏は暑い」と予測されていますので、十分にご注意ください。

7月10日(月)に、学校運営協議会を実施いたしました。この協議会設置の目的は、学校運営への必要な支援に関して協議し、保護者や地域等による学校運営への支援・協力を促進することであり、学校と保護者、地域等との信頼関係を深め学校運営の改善や児童の健全育成に取り組むことが大きな目的となっています。今年度の委員の方々をご紹介します。

相上興信 様、江口隆三 様、梅津一義 様、中島重男 様、山野栄三郎 様、
小林友子 様、井上久美子 様、古川九一 様
(学校からは、校長、教頭、主幹教諭が委員となっております。)

家庭で温かく時に厳しくしつけ、学校で学力や体力の基礎や主体性を仲間と共に身に付けさせ、地域が家庭や学校の教育活動を見守り後押しをすると言われ、学校、家庭、地域にはそれぞれの役割があります。三者が連携をより一層深め、互いに協力し合いながら児童を育てることができるよう取り組んでまいります。

本日、一学期の終業式を終えました。児童には、「一人一人が自分の持っている力を一生懸命に発揮して、努力している姿がたくさん見られ、とても素晴らしい一学期だった。」と伝えました。子供たちの笑顔と共に、終業式を迎えられたことを大変嬉しく思います。これも、ご家庭や地域で子供たちを温かく見守り、様々な場面でたくさんのご支援やご協力をいただいたおかげと感謝いたします。ありがとうございました。

明日からはいよいよ学校を離れ、ご家庭や地域で過ごす夏休みが始まります。学校では取り組めない体験や普段できないことにチャレンジをして、この夏の思い出をたくさん作ってほしいと思います。夏休み中のきまりについては学校にて指導しておりますが、ご家庭でのきまりも再度確認していただき、くれぐれも事件や事故に巻き込まれないようにご注意ください。

児童一人一人が充実した夏休みを過ごし、二学期の始業式に心も体も元気に登校してくれることを願っております。

